

## 通常砂防事業事前評価調書

路線・河川等名	ただがわ 忠川	事業名	通常砂防事業	補助・単独の別	補助
事業主体	京都府	事業箇所(区間)	あやべしただちよう 綾部市忠町		
事業概要	目的	忠川は土石流危険渓流に位置づけられており、渓流内は崩壊地や溪岸が浸食されており、今後の大雨による土砂災害発生の危険性が高い渓流である。土砂災害警戒区域内等には人家14戸、避難所(忠町公民館)、市道が存在しているため、砂防えん堤、渓流保全工を整備し、土砂災害から地域の安全を確保する。			
	内容	砂防えん堤工 2基 渓流保全工 195m 全体事業費 5億円			
	上位計画等	明日の京都〔府民安心の再構築(暮らしの安心)〕 社会資本総合整備計画(水の安全・安心基盤整備)			
	スケジュール	着手年度 平成26年度 完成目標年度 平成30年度			
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢及び地元情勢等	○当該箇所の谷出口付近には、土石流危険渓流の下流に位置する集落が広がっており、土砂災害防止法に基づく警戒区域・特別警戒区域内には、人家、地域の避難所(忠町公民館)が存在し、土石流が発生した場合、地域住民に与える影響は大きい。			
事業の有効性	事業の効果及び費用対便益等	○人命、市道が土石流から保全される事業であり、投資効果は大きい。 (B/C=2.6)			
事業の効率性等	コスト削減代替案立案等の可能性及び良好な環境形成・保全	○砂防えん堤を効率的に配置し、施設の規模を抑制することで、地形の改変を避け、自然環境への負荷低減に努める。 ○現地発生土を他工事に積極的に流用調整することで他工事を含めた総事業費のコスト削減を図る。			
総合評価	本事業は、人命の保全及び地域防災力向上の観点から、新規事業着手の必要がある。				

# 京都府 由良川水系 <sup>ただがわ</sup> 忠川 通常砂防事業

きょうとふ あやべし ただちよう  
京都府 綾部市 忠町

## ○事業目的

忠川は京都府綾部市忠町に位置し、保全対象として人家14戸および忠町公民館(避難所)、市道を含む溪流である。

今後の大雨により土砂災害の発生が懸念されるため、早急に対策を行う必要がある。



## ○箇所概要

事業年度 : H26~H30

全体事業費 : 500百万円 (B/C=2.6) H26事業費 : 20百万円

保全対象 : 人家14戸、忠町公民館(避難所)、市道398m

実施内容 : 砂防えん堤2基、溪流保全工195m H26実施内容 : 測量・調査

